

## プラズマ・核融合学会英文誌 Plasma and Fusion Research (PFR) の論文公開方針及び掲載料改定のお知らせ

2024年3月開催の編集委員会及び理事会において、英文誌 Plasma and Fusion Research (PFR) における論文公開方針および掲載料について議論し、下記のように改定することといたしましたのでお知らせいたします。

プラズマ・核融合学会 会長 安藤 晃

### 1. Impact Factor 付与と XML (eXtensible Markup Language) による論文公開

これまで PFR 誌は、論文誌の指標の一つである Impact Factor が付与されていませんでしたが、新たに付与対象の国際論文誌として認証され、Impact Factor が付与されることとなりましたのでお知らせいたします。

PFR は世界中誰でも論文を購読できるオープンアクセスジャーナル誌として運用してきました。これまでの掲載論文すべてが、J-STAGE および学会ホームページ (HP) を通じ、オープンアクセスにて PDF 論文を掲載しています。読者の金銭的負担無く、広く世界に研究成果を公知できるオープンアクセス方針は、今後も継続して行く方針です。J-STAGE では広く検索されやすい XML 形式で論文情報を掲載していますが、今後は、加えて PFR 論文全文の XML 形式での掲載を行います。J-STAGE での全文 XML 掲載によって検索にかかりやすくなり、国内外で広く閲読されることが期待されます。またあわせて、学会 HP (<http://www.jspf.or.jp/PFR/>) での PDF 論文掲載は引き続き継続します。

### 2. 論文掲載料および頁掲載料の改定

これまで PFR 誌では、核融合を含む幅広いプラズマ・周辺領域の発展、その研究成果の効果的な発信に向け、PFR 刊行にかかる事務作業を学会事務局で担当し、運用してまいりました。今回、Impact Factor が付与されたこともあり、これまでの国内の当該領域発展への寄与に加え、国内外でより広く読まれる学術雑誌へと発展することが期待されております。

事務局の PFR 刊行にかかる当初の役割は果たしたと考え、この XML 掲載の機会に、PFR 発足時からの編集体制を見直し、安価に抑えていた論文掲載料 (article charge) 及び頁掲載料 (page charge) を著者の実費負担とする運用に改めることといたします。

	旧料金 (税別)	新料金 (税別)
論文掲載料 (article charge)	3,000円	30,000円
頁掲載料 (page charge)	5,000円 (10ページまで) 10,000円 (11ページ以上)	10,000円

\*上記の料金改定は、2024年6月1日以降受付の論文より開始いたします。これ以前に受付を行った論文、及び既に掲載取り決めを行っていた学会との連携論文においては旧料金での PDF 形式のみの掲載となります。

今後、PFR 誌はプラズマおよび核融合分野を網羅する学術雑誌として、我が国の代表的論文誌として発展することが期待されます。世界中で論文誌の購読料の高騰や、オープンアクセス化に伴う投稿料の高騰もあるなか、本学術誌が果たす役割は高いと考えています。特に萌芽的、挑戦的な研究を進める若手研究者にとっても、世界に広く成果を公開する学術誌として活用して頂くこと、またさらに国内外でより広く読まれる学術雑誌へと発展することが期待されます。新たな PFR 誌への投稿をお待ちしています。